

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』 に基づく出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量（エリア需要予想）を上回ることが見込まれたことから、出力制御必要量を満たず自然変動電源事業者さまに対して、以下の内容で、出力制御指示を行いました。

[kW]

指示日時	平成28年12月9日(金) 16時17分		
対象エリア	九州エリア 種子島		
出力制御期間	平成28年12月10日(土) 09時00分～16時00分		
出力制御指示を行った出力の合計	最大余剰電力発生時刻	13時	
	出力制御必要量	1,160	
	制御設備量	1,644	
最大余剰電力発生時点の予想需給状況	エリア需要予想	16,300	
	発電出力合計	17,460	
	内訳	水力	-
		火力 (内燃力機最低出力)	9,750
		自然変動電源	7,710
その他		-	
その他	_____		

出力制御指示を行った自然変動電源事業者さまの制御設備量の合計値

以上